

■メキシコ：大統領、年頭所感で電気料金の据え置きを発表

メキシコ大統領府は2018年1月8日、ペニャ・ニエト大統領は年頭所感で、2018年は家庭用電気料金を据え置くと語った、と発表した。対象は家庭用需要家の99%に上る。なお、2017年11月には、工業用は2.6～3.5%、商業用は1.5～2.4%、それぞれ値上げされた。メキシコの電気料金は2006～2014年には年率4%で上昇したが、メキシコ電力公社CFEによると、2015年以降は天然ガスや再生可能エネルギー発電の増加により、電気料金全体は2017年末時点で2014年比12.8%低減したとしている。